



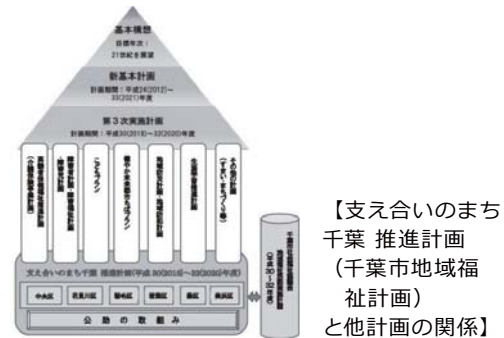
こさかだより Vol.7

—みなさまの健康で豊かな生活のために!—

「支え合いのまち千葉 推進計画（千葉市地域福祉計画）」

千葉市では、すべての市民が安心して暮らし続けられる地域社会の実現を目指し、平成18年に「千葉市地域福祉計画」を策定し、推進に取り組んできました。

- ◆第1期千葉市地域福祉計画 平成18～22年度
- ◆第2期千葉市地域福祉計画 平成23～26年度
- ◆第3期千葉市地域福祉計画 平成27～29年度
- ◆第4期千葉市地域福祉計画 平成30～令和2年度



厚生労働省では、社会の変化に伴って生じている課題への対応と、地域の支え合いコミュニティを生み出すという双方の可能性に目を向け、**重層的支援体制整備事業**が創設されました。本市では、こうした国の動きを踏まえ、来年度より、「**重層的・包括的相談支援体制の構築**」に取り組まれるとのこと。

この事業は行政の横連携に加え地域とも連携し包括的支援体制づくりを支援するものですが、よくよく考えてみると、これは、まさに**コミュニティソーシャルワーカー**が担っている取組であります。本市は、「支え合いのまち千葉推進計画」の第4期、そして第5期ともに、コミュニティソーシャルワーク機能強化に取り組まれており、既に重層的支援体制の下地はあるものと理解するところです。

『コミュニティソーシャルワーカー』とは？

民生委員等から受けた相談や自ら積極的に地域に出向くアウトリーチにより、SOSを自ら発信できない人、社会的孤立により支援につながらない人などに対する個別支援を進めるとともに、そうした個別支援を通じて地域の現状を把握し、課題を整理して、住民主体の地域支え合い活動の立ち上げや地域活動団体間の関係づくりなどの地域支援を行います。

個別支援

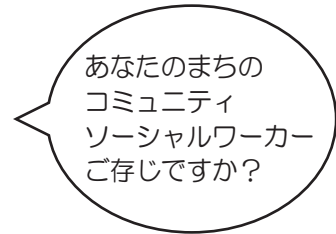
支援のはざまにある人の手助けなどを行う

ネットワーク

地域のネットワークづくり

仕組みづくり

こども食堂、認知症カフェなど支え合いの仕組みを作る



課題

★コミュニティソーシャルワーカーが配置されて **10年**

↓
地域に知られていない。コミュニティソーシャルワーカーのスキルに差がある

小坂の要望

回った地域をマッピングする、その地域課題の分析と取組が必要
相談者のアセスメントシート作成し進捗把握、
コミュニティソーシャルワーカーの勉強会。
→地域で頼られる人になってもらいたい！

「支え合いのまち推進協議会」とは？

保健福祉センター、区役所、社協が事務局。地域課題や成果事例の共有、計画の進捗確認や推進方法の検討などを行う合議体で、社会福祉協議会地区部会、町内自治会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ、社会福祉事業者、NPO団体、大学等に所属する方、地域福祉活動やボランティア活動を行っている方及び公募の委員等により構成。

小坂の要望

コロナで会を休んでいるが、今の状況だからこそ、地域支え合いが必要！

「困窮されている方への支援」

コロナにより困窮された方を対象に、上限200万円を無担保・無利子で貸付するコロナ特例貸付制度の千葉県利用者が1万7千件、総額73億円となっています。この制度を利用した人の情報から支援が必要な方を見つける事ができる。来年度から回収業務が開始予定ですが、この方々へは、早急に生活改善支援が必要である。

小坂の要望

特例貸付利用者には、金銭的な支援のみならず生活改善支援を要望した。重要点は、困窮の課題から二次的な課題に波及することを防ぐこと。この方々の特徴は、社会との関係が薄くなる孤立感から動物に心の拠り所を求める結果多頭飼育やごみ屋敷に発展する。この様に隠れた課題を相手の気持ちに配慮した見守りをお願いした。

「行政窓口の分かりにくさ」

役所には、多くの相談窓口や支援員がいて「複雑」。市民にとって分かりづらく、よって求める支援へ繋がりがづらい結果となる。

小坂の要望

シンプルな相談の受入体制をつくる

令和4年度から始まる「支え合いのまち千葉 推進計画」第5期の基本目標は、以下が掲げられています。

「制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながること、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を目指す」。

市の取り組みの基本目標として「地域共生社会の実現」があります。

人の繋がりが弱まる中、これを再構築することで、人生における様々な困難に直面した場合でも、誰もが役割を持ち、お互いが配慮し存在を認め合い、そして時に支え合うことで、孤立せずにその人らしい生活を送ることができるような社会が求められています。

この計画が、絵にかいた餅にならないよう、着実に遂行していただきたいという思いをお伝えし、一般質問を締めくくりました。

〈市政に関するご意見をお寄せください〉

☎ 090-8534-8723 ✉ sk.kosaka@gmail.com

【事務所】千葉県稲毛区柏台1-4-603
<http://www.kosakasatomi.com>

